仕様 No.SDK-TK-AB12-1

レジガード TK システム

1. 塗装系の種類・名称：防水塗装仕様（SDK AB-1 種・AB-2 種適合塗装系）
   ＜レジガード TK プライマー／レジガードTK＞システム

2. 適用箇所：環境条件：旧塗膜面(活膜)及び補強鋼板

3. 適用規格：首都高速道路株式会社　防水塗装規格（性能照査中）
   鋼橋塗装設計施工要領
   平成 29 年8月　首都高速道路株式会社　発刊

4. 使用塗料一覧

材　料　名	商　品　名	希　釈　剤
ウレタン樹脂プライマー ウレタン樹脂パテ・防水材	レジガードTKプライマー レジガードTK	無希釈（洗浄：レジガードシンナーU） レジガードシンナーU

5. 塗装工程

工　程		商 品 名	混合割合（重量比）	希釈率（重量%）	塗装方法	標準使用量 (kg/m^2)	目標膜厚（μm）	塗装間隔（20℃）
1	素 地 調 整	3種ケレン						
2	プ ラ イ マ ー	レジガード TKプライマー	2:1	無希釈	刷毛 ローラー	0.15	―	100分～10日
3	主　材	レジガードTK	―	0～5	コテ ヘラ	0.75	―	―

（注）1. 標準使用量はあくまで目安になる量であり、被塗物の形状、素地の状態、その他諸条件の変化により増減（±30%程度）する可能性がある。
2. 施工作業は温度：5～40℃、湿度：85%RH 以下、天気：晴れ若しくは曇り。
3. 素地調整は付着性等塗膜の耐久性に大きく影響するため、入念に行う。
4. 素地調整後は出来るだけ速やかに塗装を行う。
5. 素地調整、施工環境、使用量、施工間隔等は性能不良や密着不良等の不具合の原因となるため十分に注意する。
6. 各材料は可使時間以内に使い切る。